

カタログデータだけでは判断しきれません。
無償貸出しセール中
一度お試しの上、効果を実感後にご採用ください。

従来品ではシワが取りきれなかったと言われる方へ
●フラットタイプなので、シート両端でのだぶつき現象が発生しません。
●フラットタイプなので、カーフエキスパンダーのような蛇行は起こしません。
●フラットタイプなので、シート全巾に渡って均一な張力状態でシワを取り除けます。
●フラットタイプなので、抱き込み角度は180度まで、まったく問題ありません。
●ボリュームが従来品の2倍(24本)なので、無理のないシワ取りが行えます。



無償貸出しセール中

シワ取りロール PN-エキスパンダー

URL <http://www.pneumatic.co.jp/> E-mail sales@pneumatic.co.jp

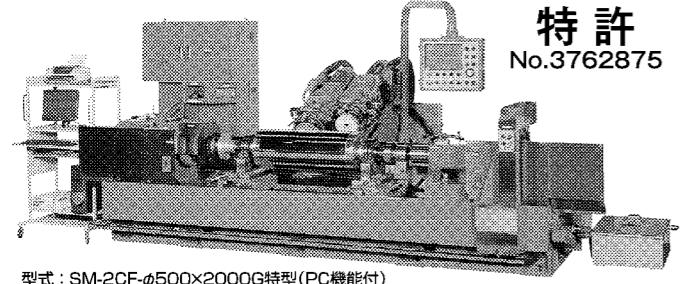
業界シェアトップ
ニューマチック工業株式会社

ニューマチック工業

検索 本社 TEL06-6475-1031
FAX06-6475-0880

自動デジタル切込機構(特許出願済)搭載 円筒研削鏡面仕上機

安定した研磨機構により重研削から鏡面仕上までの
研磨時間短縮を実現!



●2ヘッド方式による作業効率の向上
●ロール外径自動測定装置により作業の能率向上
●ロールの測定結果、研磨条件は「パソコン」によるデータ管理

資料・見積りについてはお気軽にお問い合わせください

本社 TEL073-451-3880(代) FAX073-454-0285
研磨機事業部 TEL040-8402 和歌山市野崎116 TEL073-456-6356(代) FAX073-454-0285
ホームページ <http://www.008app.so-net.ne.jp/noguchi/>

近年、エレクトロニクス分野を中心に堅調に推移しているのが、太陽電池や燃料電池、二次電池、有機エレクトロ・リミネッセンス(EL)をはじめ、塗装や包装などの機能フィルムと呼ばれる二種。求められる機能は光機能、接着機能、保護機能など多岐にわたる。エチレン酢酸ビニル共重合体(EVA)フィルムをはじめ、太陽電池向けを中心に今後も需要拡大が予想される。

関係するメーカー各社の設備増強も活発で、カネカはボリュードフィルムの新工場をリニア・シアに建設、13年10月の稼働を見込む。スマートフォンやタブレット、パソコンのフレキシブルプリント配線板(PC)の需要増への対応策。クラレは日本で液晶パネル偏光板向けの光学用ポリビニル共重合体(EVA)フィルムを増強する予定だ。北川工業では稻沢工場(愛知県稻沢市)に携帯情報端末のタッチパネル向け酸化インジウムスズ(ITO)フィルムの量産ラインを構築した。ITOフィルムは導電性シートの一種。可視光の透過率が約90%と高いため、タッチパ

に自立式存在で、内需市場として強化する動きも見られる。

フィルム・シート・紙加工機

エレ分野向け需要好調

紙やシートなどのベースとなる素材に形状をつけたり、または機能を付加する役割を担うフィルム・シート・紙加工機。必要な幅や長さに切り分けるスリッターや切断機、表面に液体を塗布する「ペイコータ」、素材同士を貼り合わせる「ラミネーター」などがある。対象市場では太陽電池に加え、スマートフォン(多機能携帯電話)・タブレット端末といったタッチパネル用途など、機能フィルム分野が活性化。各種加工機の役割も一段と増している。一方、安定した食品分野は、景気低迷のなかにあって逆

に自立式存在で、内需市場として強化する動きも見られる。

ラミネート事業拡大

一方、高機能フィルム用途が堅調に推移するなか、食品や医療分野でラミネート事業を拡大する動きもみられる。

特殊樹脂やフィルムを貼り合

わせるラミネート事業は、樹脂や石鹼製品などを入れる産業向けの袋が主体だった。景

況は、高齢化社会を背景に医療向へと対象先をシフトす

る、といつ。紙の市場はどうか。気低めや日本企業の海外進出に伴う国内産業向けの需要拡大が見込めないことが背景に

ある。加工機も増設して、市場が安定している食品向けの携帯端末への展開も強める。

事業提案を進めるところも。一方、高機能フィルム用途が堅調に推移するなか、食品や医療分野でラミネート事業を拡大する動きもみられる。

特殊樹脂やフィルムを貼り合

わせるラミネート事業は、樹脂や石鹼製品などを入れる産業向けの袋が主体だった。景

況は、高齢化社会を背景に医療向へと対象先をシフトす

る、といつ。紙の市場はどうか。気低めや日本企業の海外進出に伴う国内産業向けの需要拡大が見込めないことが背景に

ある。加工機も増設して、市場が安定している食品向けの携帯端末への展開も強める。

一方、高機能フィルム用途が堅調に推移するなか、食品や医療分野でラミネート事業を拡大する動きもみられる。

特殊樹脂やフィルムを貼り合

わせるラミネート事業は、樹脂や石鹼製品などを入れる産業向けの袋が主体だった。景

況は、高齢化社会を背景に医療向へと対象先をシフトす

る、といつ。紙の市場はどうか。気低めや日本企業の海外進出に伴う国内産業向けの需要拡大が見込めないことが背景に

ある。加工機も増設して、市場が安定している食品向けの携帯端末への展開も強める。

事業提案を進めるところも。一方、高機能フィルム用途が堅調に推移するなか、食品や医療分野でラミネート事業を拡大する動きもみられる。

特殊樹脂やフィルムを貼り合